

UNICLAMP T&U930A/T&U930AM

主軸クランプ力測定器

MAIN SPINDLE CLAMP FORCE TESTER



T&U930A

T&U930AM

すばやく、安全に、正確に、 把持力管理

ユニクランプは主軸クランプ力測定器。本体をツールマガジンにセットし、ATCで主軸に装着してクランプするだけで主軸のクランプ力(把持力)が簡単に確認できる。計画保全により突発的な故障を減らし、生産性向上や加工精度のバラツキを減らす品質向上に大きく貢献。

T&U930Aは、KM6350、KM10080、BT40、BT50、HSKA63、
HSKA100、CAPTOC6に対応

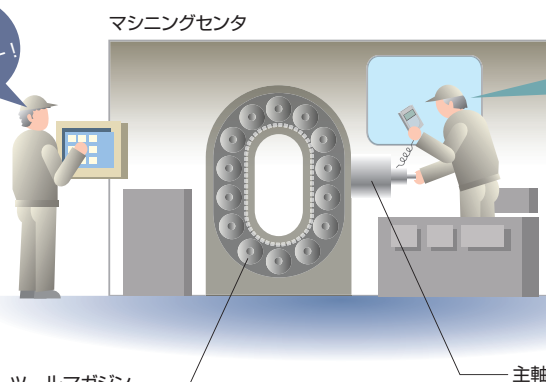
T&U930AMは、BT20、BT30、HSKA40、HSKA50に対応

従来方式は? 30分×2人/台

保全工数がかかる マシン内で危険な作業

主軸に測定器を脱着しながら測定する測定者とマシニングセンタ操作者の2人が必要でした。

測定者は動力源ON状態でマシン内に入って測定していたため、誤操作や合図違いでの挟まれ災害など、危険が伴う作業となっており、保全工数は熟練者で30分かかっていた。



測定方法は

測定者が測定器を持ってマシン内に入る

測定者の合図で操作者が工具緩め・締め

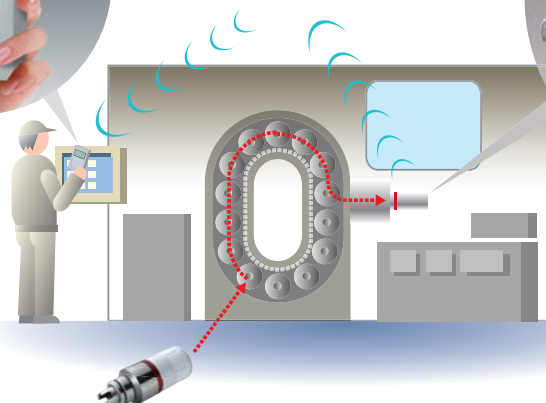
測定者は、工具、測定器を脱着しながら測定

ユニクランプなら 5分以内×1人/台

保全工数大幅削減!! マシン外で把持力確認!!

ツールマガジンにユニクランプをセットし、ATCで主軸にクランプするだけで測定ができます。

マシン外で測定ができるため、安全です。作業時間は1人での作業で5分以内です。



測定方法は

ユニクランプをツールマガジンにセットする

ATCにてユニクランプを主軸に装着

リモートコンソールによりマシン外で測定値を確認

加工品質・設備信頼性の向上

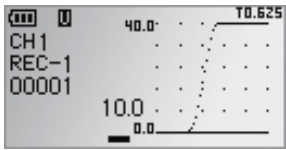
安全性の大幅向上

保全工数の大幅低減

選べる表示モード

リモートコンソールの表示データは、
データ表示、グラフ表示、記録データ表示から選択可

グラフ表示



クランプ力の変化をグラフ表示により視覚的にとらえることができる。

記録データ表示

01/01 13:40
RECORD DATA 00006
01 10:00 1 +0030.0kN
01 11:00 1 +0030.0kN
01 12:00 1 +0030.0kN
01 13:00 1 +0030.0kN

最新データの表示

1画面にて確認可能なデータ数は4データ。過去のデータはキー操作により確認できる。記録回数・記録日・記録時刻・計測値・単位を20000データ記録できる。

パソコンへのデータ取り込みも容易

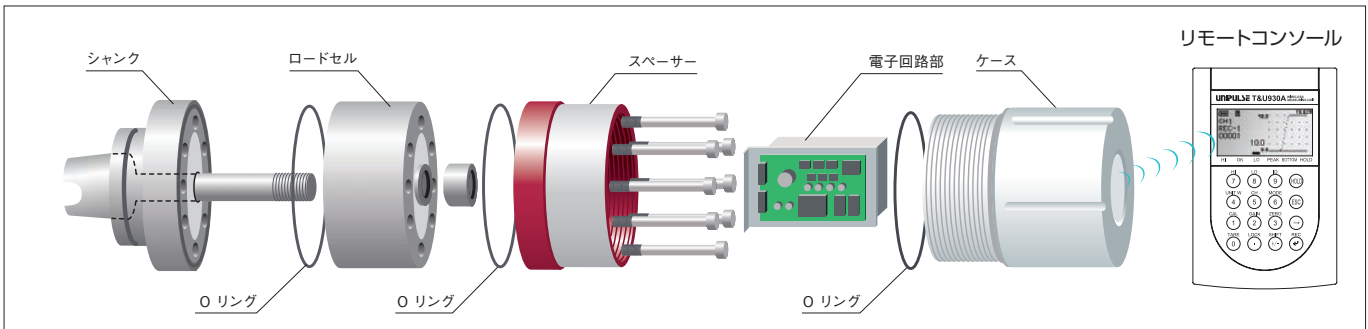
USBインターフェイスにより、記録データをパソコンに取り込むことができる。(CSV形式)

クランプ、アンクランプが
1ファイルとして管理可能！



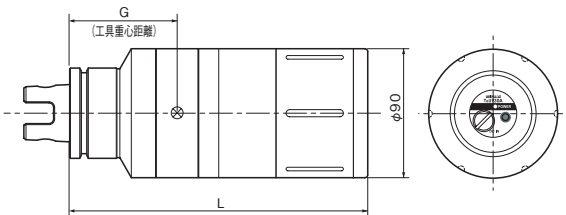
100データ
(1ワーク分)を
1ファイルとして記録。
200ファイルまで
記録できる。

システム構成



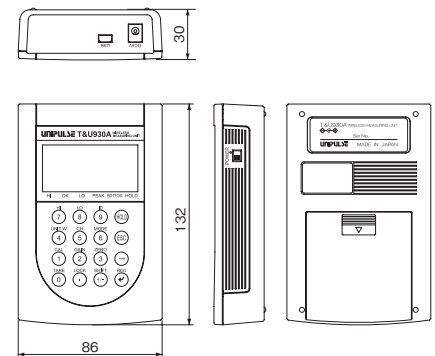
外形寸法

UNICLAMP (T&U930A) 本体 (外観図はシャंक: KM6350の場合)

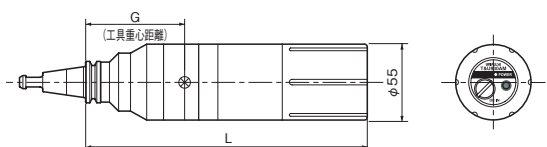


	L	G	工具モーメント (N・m)
KM6350	208	71.1	2.88
KM10080	208	58.2	3.13
BT40	206	71.2	2.77
BT50	205	58.5	2.94
HSKA63	208	72.9	2.80
HSKA100	208	59.0	3.07
CAPTOC6	191	56.3	2.11

リモートコンソール



UNICLAMP MINI (T&U930AM) 本体 (外観図はシャंक: BT20の場合)



	L	G	工具モーメント (N・m)
BT20	200.5	70.6	0.93
BT30	198	64.3	0.90
HSKA40	218	75.5	1.25
HSKA50	222	84.1	1.64

単位 mm

文部科学大臣賞受賞 本製品にて平成19年度 文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞を受賞いたしました。